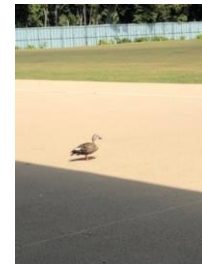
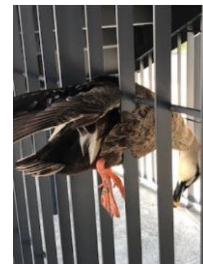


夢の島公園

アーチェリー場の1年



4月28日に実施したアーチェリー場のオープニング・イベントは小池知事をはじめ全日本アーチェリー連盟の名誉総裁承子女王殿下からの祝辞をいただいた。式典の後に試射大会が行われ、アテネ五輪銀メダリストの山本博様をはじめ沢山の方々が参加された。



5月18日、鴨が分電盤の柵に挟まれているとの通報あり。丁寧に外してやるとのことこのことアーチェリー場へ向かい、やがて飛んで行った。つがいの鴨の片割れ。



Photo by Tokyo 2020 / Shugo TAKEMI

7月12日～7月18日の一週間にわたり、東京2020オリンピック・パラリンピックのテストイベントが実施された。ここで出た課題を本番に活かすべくプレイヤーの意見に耳を傾けた。



7月19日～7月24日に掛けて実施された、全日本アーチェリー連盟様主催による、全ナショナルチーム強化合宿兼記録会の様子。無事に大会を運営でき、理事長からお褒めの言葉を戴いた。



手作業による除草。公園故に薬剤が使用できないため、地道な作業を年間15回行っていた。特に夏場の除草は暑かった。



10月の台風襲来前に、風の通り道を作り、門扉の開放を行い、最小限の被害に留めた。



11月に実施した組織委員会主催によるアーチェリー体験会。夢の島熱帯植物館のメンバーも参加した。殆どが初心者ではあったものの、楽しくアーチェリーの基本を学ぶことができた。



不陸整正工事----大きな水溜まりができるところを掘り起こし、土を新たに盛り、芝を貼った。尚且つ、水が溜まりやすい箇所は、穴を空け地下の有孔管に繋がれた。